

令和7年3月6日

山都町長 坂本 靖也 様

山都町議会議長 藤澤 和生

令和7年3月6日開会の令和7年第1回山都町議会定例会において、下記のとおり質問の通告がありましたので、通知します。

記

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
NO. 1 10番 吉川美加	1 令和7年度当初予算の重要ポイントは (1) 町長の初めての予算づくりである。町長の目指す町づくりにおける予算配分のポイントを伺う。	町長
	2 永続地帯の指数と食糧自給率の指数についての分析を (1) 千葉大学とNPO法人環境エネルギー政策研究所が毎年発表している「永続地帯報告書」があり、本町は全国28位の指数だが、この指数をどう読むか。 (2) 本町の食糧自給率の数値をカロリーベースと生産ベースで確認したい。	町長 企画政策課長 農林振興課長
	3 永続地帯のメリットを生かす山都町の暮らし方への提案 (1) 食糧危機の時代が来ると報道される中、食糧自給率や安心安全な食の提供ができていく山都町では、最後まで自給自足ができる町であることを前面に出し、住宅と畑をセットにした移住定住推進策を創出できないか。	町長 農林振興課長 山の都創造課長 建設課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>(2) 農業を目指す移住者にとっても住居と圃場が離れていることはデメリットではないか。家の近くで農業ができるような支援の方法を展開していけないか。</p> <p>(3) 永続、あるいは持続可能という言葉の裏側には、今後どのくらい先まで含んでいるのか見えない。今後も持続可能な永続地帯とするためには後継者の育成が必要だが、その対策はあるのか。</p>	
	<p>4 山都町らしい観光の広がりについての提案</p> <p>(1) 食の魅力を伝え、人と人を繋ぐ民泊の動きがある。山都町に滞在し、食を楽しみ、自然を感じるためには、様々な地域の宝物を繋いで面にしていくことが大切だ。通潤橋を始めとする有形無形の文化財、九州脊梁の山、里山歩きのフットパス、これらを地域住民が案内役として魅力を伝えられたら、よりよい魅力発信、リピーターの獲得に繋がると思う。町の資源を観光産業にかえるために不可欠なガイドの養成について考えはあるか伺う。</p>	<p>町長 商工観光課長 生涯学習課長</p>

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
NO. 2 2 番 坂 本 幸 誠	1 地域おこし協力隊の予算について (1) 地域おこし協力隊に係る助成金の支給の流れについて伺う。 (2) 活動費がうまく使われていないと聞くが、何故か。 (3) 町民は地域おこし協力隊の活動を知らがっている。報告会が必要ではないか。	町長 担当課長
	2 猪と鹿の駆除対策について (1) 現在、どのような駆除対策をとっているか。 (2) ドローンやAIを使った画期的な駆除の取り組みは考えていないか。	町長 担当課長
	3 矢部高校について (1) 今回、後期入学者募集への応募が無かったことについてどう考えるか。 (2) 二輪車競技部が国際交通安全学会の50周年を記念した特別表彰を受けたが、町として本競技部をどのように伸ばしていこうと思われるか。 (3) 矢部高校に協力いただきながら、バイクツーリングを歓迎する取り組みが出来ないか。	町長 担当課長

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>(4) 矢部高校二輪車競技部を中心に、山都町でバイクに特化した町づくりは出来ないか。例えば、ツーリングマップの作製、ライダーへの商品券の配布等。</p> <p>(5) バイク技術向上のためにも練習場所の確保が不可欠になると思うが、いかがか。</p>	
	<p>4 災害時の対応について</p> <p>(1) 各集落で湧き水が有る所を確保して頂き、非常時に使用する取り組みを進めることは出来ないか。</p> <p>(2) 非常時に担当課だけでは人手が足りない場合、応援体制等の各課連携について伺う。</p>	町長 担当課長
	<p>5 通潤橋周辺の景観整備について</p> <p>(1) 上段駐車場の両側の立木は伐採できないか。</p>	町長 担当課長

一般質問通告一覧表

質問議員	質問事項	答弁者
NO. 3 6 番 矢仁田秀典	1 坂本町長が目指す山都町について (1) この町をどういう町にしたいのか。具体的な政策とそれを実現するための予算について伺う。	町長
	2 地方創生交付金2,000億円について (1) この交付金に採用されるような事業を考えているか。 (2) 矢部高校を全寮制にする計画を立て、義務教育学校から高校まで一貫教育にして、教育（学力, 進学, 就職, 心の教育など）日本一を目指す計画はどうだろうか。 (3) 広域の鳥獣害獣の堆肥化处理施設の建設を計画してはどうか。	町長
	3 町の基幹産業である農業を守るために町長ができることについて (1) 今の農産物の価格についてどう考えるか。適正価格と言えるか。 (2) 農業従事者が再生産できるような価格にするために、町をあげて消費者に理解してもらおうよう国に要望する必要があると思うがいかがか。 (3) 鳥獣害対策としてAI, 携帯, ドローンを活用したスマート捕獲等普及加速化事業に取り組みつつ、国がハンターを雇う仕組みづくりを町から要望してはどうか。	町長

質問議員	質問事項	答弁者
	<p>4 企業誘致について</p> <p>(1) 台湾企業との調整等、今の現状と今後の活動はどう考えているか。</p>	町長

一般質問通告一覧表

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
<p>NO. 4</p> <p>4 番 西田由未子</p>	<p>1 山都町の猫の多頭飼育や飼い主のいない猫の現状と対策について</p> <p>(1) 山都町内に猫が増えすぎて困っている家庭や、飼い主のいない猫が増えて困っている地域があると聞かすが、どのように把握しているのかを伺う。</p> <p>(2) 飼い猫が増えすぎてしまう背景に何があり、行政としてどう対処していくべきか、山都町としての考えを問う。</p> <p>(3) 公益財団法人「動物基金」では、行政枠として多頭飼育救済支援を行っているが、福祉課と協同し取り組んでいくことについての考えを問う。</p> <p>(4) 飼い主のいない猫が増え続けることを防ぎ、一代限りの命を全うするためには、避妊去勢手術が必要である。県や町ではどのような取り組みがあるのかを伺う。また町独自で手術助成をすることの考えを問う。</p> <p>(5) 地域猫活動が進むためには、町としてどのような支援や対策が必要と考えるかを問う。</p>	<p>町長 担当課長</p>
	<p>2 山都町の水源地や河川における PFOA、PFOS の検査結果と今後の対策について</p> <p>(1) 水源地と河川について検査結果が HP 上にあるが、7 か所を追加検査した理由と検査結果について伺う。</p> <p>(2) 簡易水道についても水源地の検査を行うことについての考えを問う。</p>	<p>町長 担当課長</p>

質 問 議 員	質 問 事 項	答 弁 者
	<p>(3) PFOA、PFOSを合わせた検査結果しかでていないが、それぞれの数値が出ないとその後の対策にも結び付かない。特に大矢野原演習場周辺や、最終処分場周辺での検査結果についての考えを問う。</p> <p>(4) PFOA、PFOSについては、最終処分場周辺で暫定目標値を大きく上回っているところが多数報道されている。町内の安定型処分場については、その直下での検査はできていない。町立ち合いのもと、事業者に監視井戸を掘り責任もって調べるよう申し入れるべきではないか。</p>	